

2018年9月6日(木) 晴れ

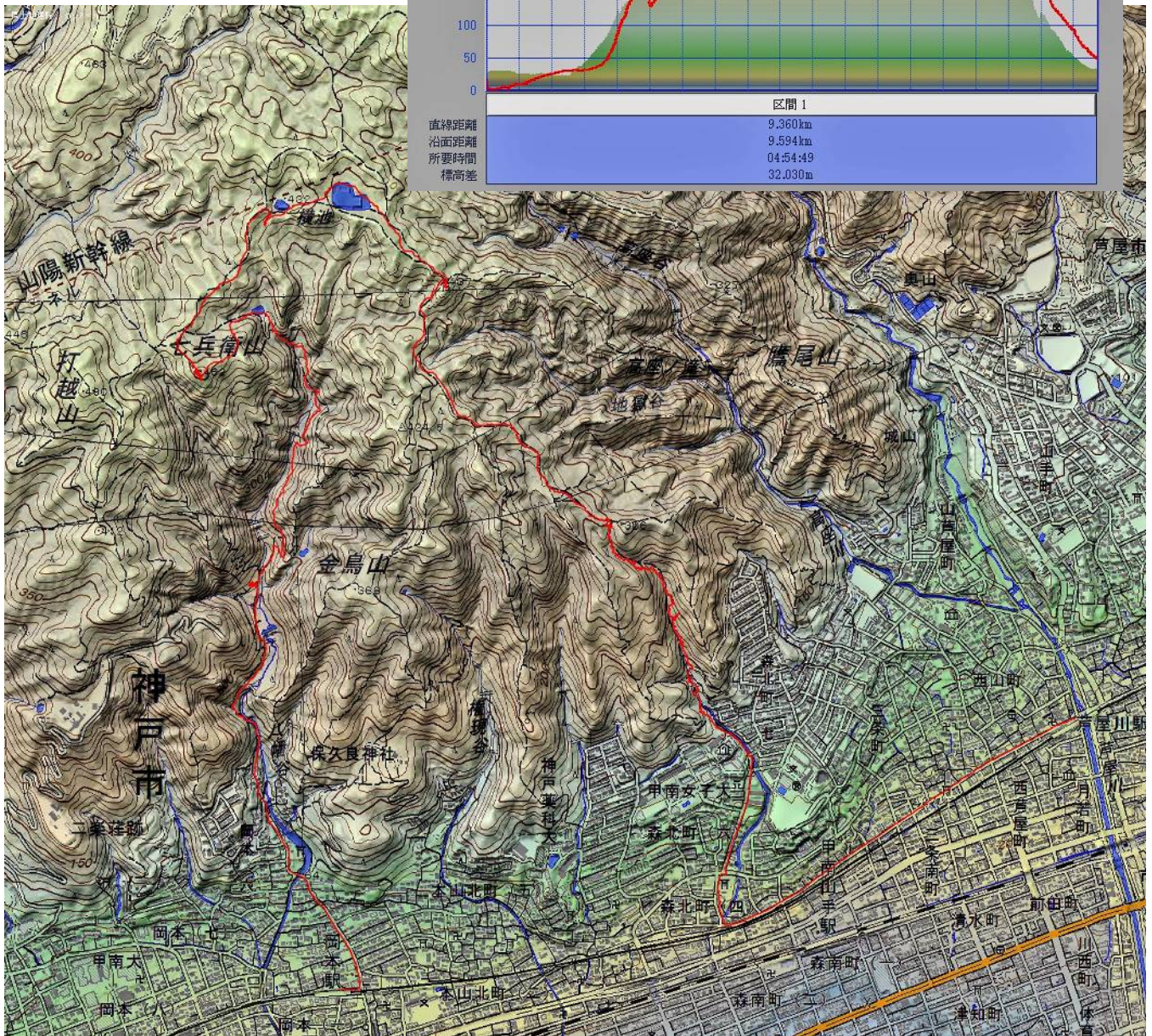
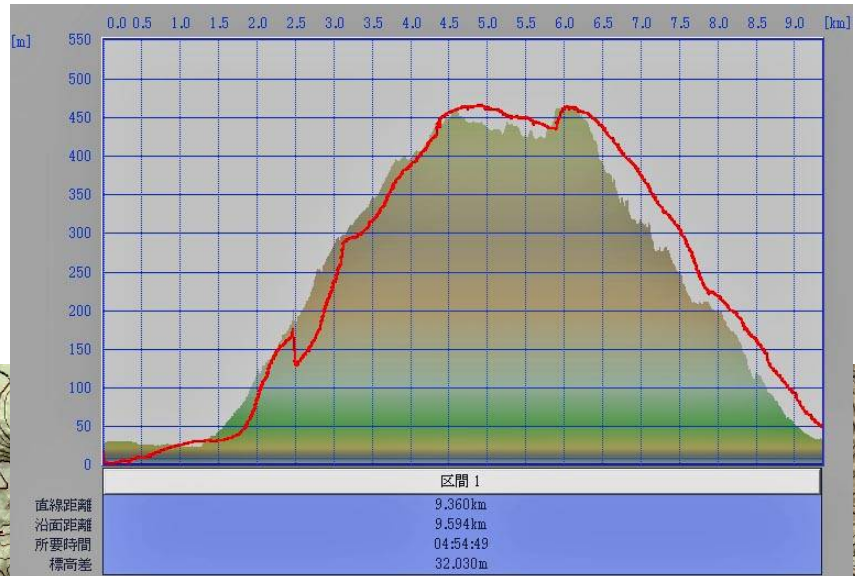
六甲「七兵衛山」

単独行

コース距離： 9.6 km、 所要時間： 4時間55分(休憩含む)

コースタイム： 芦屋川駅(9:14)→(9:41)魚屋道登山口→(10:39)蛙岩→
(11:29)風吹岩(11:41)→(11:48)横池→(12:16)登り口→
(12:23)七兵衛山【食事休憩】(12:58)→(13:05)八幡谷→(14:09)岡本駅

* 山行軌跡と行程グラフ



山行記： 六甲「七兵衛山」は、12月に例会を予定しており先日の台風の影響がないかを確認を兼ねて往路のルートを変えて魚屋道から登ることにした。

芦屋川からは登山口迄少し距離があるが何事も確認のためと歩き出し甲南女子大を目指していく、稲荷神社の所で右折すると街中でも上りの道で結構勾配があり汗をかきながら登って行く。

甲南女子大の入り口を通り過ぎると間もなく魚屋道の登山口に着く、ここからの帰路については甲南山手駅が最寄り駅になっているようだ、ここからの登山道はあまり歩かれていないようだ、風吹岩から有馬への登山道（魚屋道）はメインストリートになっているが。

魚屋道を歩いていると後ろから一人トレイルランの方が追い抜いて行か、しばらく歩くと分岐があり尾根道と谷筋で蛙岩へ行くの時に地形図では尾根道は表示されていないが魚屋道は谷筋に行くことになる。

蛙岩に行く前に倒木で道が塞がれている、そこを何とか乗り越えて蛙岩に到着する、一人の方が下りて来られたが別の道へ行かれた、地形図には載っていない道が多い。

蛙岩から風吹岩へは尾根筋を通って行き途中で下から尾根に行く道と出会う風吹岩から下って来る登山者数人とすれ違いながら風吹岩に到着して一息入れる。

魚屋道を進んで行き横池分岐から横池へ、池に着くと睡蓮が咲いていて池の水量も多くこの前は左回りで奥に行ったが今は水につかっているの左の道へ行く。

30から40名のパーティが休んでおられすり抜けて奥へ進んで行き奥の池には誰もいない、ここも水量が多く水の縁を通って行くと池を過ぎた先が大きく崩れている、以前は谷筋を通ったが行けないが地形図で尾根側に道が有ることが判り尾根道を登り七兵衛山登山口から山頂へ。

七兵衛山には先客が一人居られたがここには沢山のベンチが作られていて座ることに困らない、山頂で食事休憩を取る。

山頂からの眺望は狭いが前方に六甲アイランドが見ることが出来る、先客は先に八幡谷の方へ下って行かれ私も休憩後は八幡谷側に下って行き、そのまま金鳥山には行かず谷筋を下って行き阪急岡本駅にたどり着く。



魚屋道の登山口



登山道の倒木



蛙岩



蛙岩の後ろから見る



風吹岩への尾根筋と尾根道合流点



風 吹 岩



横池分岐 (左へ)



横池



横池の奥池 (大正池に似ている)



七兵衛山の山頂



六甲アイランドを方面



下山道には灌木で作られた橋